

有田市コミュニティ・スクールだより



学校運営協議会委員研修会



9月8日（日）午後、和歌山県教育委員会主催による学校運営協議会委員研修会が有田市文化福祉センターにて開催されました。全参加者数163名（会場：107名、オンライン：56名）のうち、有田市からは、学校運営協議会委員を中心に関係機関の参加者も含めて55名（会場：53名、オンライン2名）の参加がありました。

講師は、国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官の志々田まなみ氏で、「コミュニティ・スクールのさらなる理解に向けて」と題して講演とグループワークが行われました。

その時の様子を写真と感想で一部ご紹介します。



どんなことをやるかではなく、「何のために何をやるか」ということを大切にしなければと痛感しました。



学校運営協議会が今の子どもの状況、先生方の考えをしっかりと理解し、何ができるかを考える機会をつくっていきたいです。



子どもの数が少なくなっている中で地域の将来を見据えて、地域、学校、保護者のみなで考えていく姿勢が大切だと思いました。



他の地域のことを聞くことができ、その中で自分の地域でもやってみたいと思う事例がありました。



初めて会った人と子どもについて話ができてとても楽しかったです。大変勉強になりました。子どもにもこのような経験をしてほしいと思いました。



有田市以外からもたくさん来られていて、上富田や白浜の方などつながりをもつことができてよかったです。